



## 東京オリンピックに便乗した「詐欺的な電話」などにご注意ください!!

～詐欺的トラブルの相談被害が増加 被害件数2,500件 被害金額1億円以上～

昨年8月、リオデジャネイロで開催されたオリンピックでは、日本勢は史上最多のメダルを獲得し、日本列島は選手の活躍に大いに盛り上がりました。次の舞台は、「2020年の東京オリンピック」となりますが、開催に向けて諸準備が加速し、その経済効果などに期待が持たれています。

この社会背景を巧みに利用した「東京オリンピックに関連した詐欺トラブルの相談」が昨年から徐々に消費生活相談センターなどに寄せられるようになり、被害件数2,500件、被害金額1億円以上（H28.10.17現在）となっています。

「電話による勧誘」や「パンフレットが送付」された後、電話などで「必ず儲かる」と言って購入を勧めますが、不審な誘いには絶対に応じないようにしてください。今後も、このような詐欺がより一層増えてくるものと考えられますので、注意してください。

### 電話で「お金・投資」の話は、詐欺です!

#### 東京五輪【開会式の入場券】

大手旅行会社を語り、五輪開会式の特別シートの予約販売を進めるハガキが届く。後日、ハガキとは別の業者から「特別シートを45万円で買う」と電話がある。不審に思い、旅行会社に問い合わせると、そのような入場券の販売はされていないことが判明する。

#### 東京五輪に関する【投資詐欺】

「東京五輪の関連企業への投資のパンフレットが全国500人限定で送付されるので、届いたら権利を譲ってほしい。パンフレット到着後に電話をくれたら、東京オリンピックの入場券をプレゼントする」という不審な電話がかかる。

#### 【記念金貨・メダル詐欺】

「日本貴金属協会」から投資のパンフレットが突然送られる。パンフレットには、「年利4.3%」「元本保証」の「ゴールド積立定期預金」という商品を販売しており、購入すれば先着100人にオリンピック記念硬貨を贈る旨の内容が記載されていた。商品の購入を決め、日本貴金属協会に電話をすると、申込口数分の現金を郵送するように指示され、言われるままに送付するが、後日配当金も、記念硬貨も届かなかった。

東京オリンピックの名前を悪用して、悪質業者があの手この手で誘います。開会式の入場券・投資信託・記念金貨やメダルなどを「代わりに買ってくれたら高値で買い取る」と執拗に電話で勧めます。だまされないように毅然とした態度で「いりません」「買いません」とはっきり断りましょう。



#### 被害防止のポイント

- ★オリンピックのニュースを絶えずチェックしましょう。
- ☆オリンピック関連の団体名をかたる業者からの詐欺的電話が、今後より一層増える可能性があります。注意しましょう。
- ★金銭を要求する怪しい電話は、すぐに電話を切るようにしましょう。
- ☆不審な業者には電話をしないようにしましょう。個人情報知られ脅迫などにつながります。
- ★「何だか変?」「不安だな」と思うときは、お金を支払う前に家族や消費生活相談センターなどに相談しましょう。

●相談連絡先 警察安全相談室 ☎ # 9110 または、☎ 272-9110  
消費者ホットライン ☎ 188(いやや!) または、☎ (0570) 064-370  
県民生活相談センター ☎ 277-1003  
役場環境経済課 消費生活相談窓口 ☎ 388-1301

(専門相談員による相談も行っています。<19ページ参照>)